

# 入札に係る公告

令和6年10月1日

社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>済生会支部  
大分県済生会日田病院  
院長 林田 良



下記の調達物件について、次のとおり公告する。

## 記

### 1. 入札に付する事項

- (1) 物 件 名 臨床用ポリグラフ整備事業
- (2) 納 入 場 所 大分県済生会日田病院 心臓カテーテル検査室
- (3) 仕様及び数量 別紙仕様書を参照
- (4) 納 入 期 限 令和7年3月31日(日)
- (5) 入 札 執 行 令和6年10月15日(火)

### 2. 入札の方法

一般競争入札

### 3. 一般競争入札の参加資格要件

- (1) 公告日から開札期日までの間に地方公共団体から指名停止措置を受けていない者。
- (2) 令和6年度物品調達に関する入札参加登録資格を得ている者。
- (3) 入札事項に定めた要件を満たしていること。

### 4. 一般競争入札の参加者の制限

以下のいずれかに該当すると認められる者は参加資格を有しない。

- (1) 当該入札に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者。
- (2) 暴力団員が経営する業者又は経営支配する業者及びこれに準ずる者。
- (3) 次の各号のいずれかに該当する事実があり、その後2年間を経過していない者。また、その者を代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人として使用する者についても同様とする。
  - ① 契約の履行にあたり、故意に工事、製造その他の役務を粗雑に行い、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
  - ② 公正な競争を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正な利益を得るために連合をした者
  - ③ 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が履行することを妨げた者
  - ④ 監督又は検査の実施に当たり、職員及び契約担当者が委託した者の職務執行を妨げた者
  - ⑤ 正当な理由なく契約を履行しなかった者
  - ⑥ 契約により、契約の後に代価の額を確定する場合において、当該代価の請求を故意に虚偽の事実に基づき過大な額で行った者
  - ⑦ 前各号に類する行為を行なった者

### 5. 入札参加意向書の提出

- (1) 受付期間 令和6年10月7日(木)午後5時まで(以後は受け付けない)
- (2) 提出書類 ①入札参加意向書(様式第1号を使用)  
②令和6年度物品調達に関する入札参加登録資格通知書の写し

- (3) 提出方法 社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>済生会支部大分県済生会日田病院 用度課へ持参又は郵送願います。  
〒877-1292 大分県日田市大字三和 643 番地の 7 (TEL) 0973-22-8715

#### 6. 入札参加資格

入札参加意向書を提出し参加資格要件を満たす者には入札通知書と仕様書を送付します。  
入札通知書には次の事項を記載しています。

- (1) 入札の日時・場所
- (2) 入札の手続き等
- (3) 入札保証金の要否
- (4) 予定価格・最低制限価格の有無
- (5) その他注意事項

#### 7. その他

- (1) 提出書類の作成に要する費用は、提出者の負担とする。
- (2) 提出された書類は、本調達物件の納入業者選定以外に使用しない。
- (3) 提出された書類は、返却しない。
- (4) 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
- (5) 提出書類に関する問い合わせ先

〒877-1292 大分県日田市大字三和 643 番地の 7  
社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>済生会支部 大分県済生会日田病院  
窓口担当：用度課 財前 大志  
電 話：0973-22-8715  
F A X：0973-22-1269  
E-Mail：[youdo77@saiseikai.hita.oita.jp](mailto:youdo77@saiseikai.hita.oita.jp)

(様式第1号)

## 入札参加意向書

令和 年 月 日

社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>済生会支部  
大分県済生会日田病院  
院長 林 田 良 三 殿

(申請者)  
住 所  
商号又は名称  
代 表 者

㊞

申請者は、令和6年10月1日付けで公告のあった、大分県済生会日田病院 臨床用ポリグラフ整備事業についての入札に参加したいので、その旨を申請します。

※ご担当者の連絡先をお願いします。

所 属  
職 名  
氏 名  
電 話  
F A X  
E-mail

令和6年10月1日

## 仕様書

社会福祉法人<sup>恩賜</sup>財団済生会支部  
大分県済生会日田病院  
院長 林田 良三  
(公印省略)

### I. 調達物品名

臨床用ポリグラフ 一式

### II. 構成

品名	数量
臨床用ポリグラフ装置	1式
1. 臨床用ポリグラフ装置本体	1台
2. サーマル記録器付架台	1台
3. 本体用ディスプレイ	2台
4. 入力ユニット	1台
5. 外部ドライブユニット	1台
6. 専用キーボード	1台
7. 撮影室用専用キーボード	1台
8. 撮影室用ディスプレイ	2台

### III. 調達物品に備えるべき機能及び性能

1		ハードウェアに関しては以下の要件を満たすこと。
	1-1	解像度 1600×1200 ドット以上、21 型以上のカラー液晶ディスプレイを 2 台以上装備していること。
	1-2	ハードディスクは RAID-1 システムを採用しており、1TB 以上の容量を有していること。
	1-3	予定外の電源 OFF 時に、直前までの検査データが消えない保存システムを有していること。
	1-4	リアルタイム記録が可能な A4 横書きのサーマルアレイ式記録器を内蔵していること。
	1-5	血圧のサブサイトキーを有し、一通りの検査を行える専用キーボードを、本体側に有していること。
	1-6	撮影室内のベッドレールに取り付ける専用キーボードを有していること。

1-7	専用キーボードの他に、キーボード、マウスを有し、本体の操作ができること。
1-8	検査データを保存可能な Blu-ray 等の外部ドライブユニットを有していること。
1-9	撮影室内用にディスプレイ 2 台を用意し、本体画面と同じ画面を表示できること。また、ディスプレイの仕様は仕様 1-1 と同等であること。
1-10	撮影室内で心電図等の同期音が鳴らせること。
2	測定項目および解析に関しては以下の要件を満たすこと。
2-1	標準 12 誘導心電図(標準表示/カブレラ表示)、観血血圧×7 チャンネル、熱希釈式心拍出量、非観血式血圧、経皮的動脈血酸素飽和度(SpO2)×2 チャンネル、呼吸曲線(インピーダンス式/サーミスタ方式/CO2 方式)、体温×4 チャンネル、BIS、CO2 の測定ができること。
2-2	導出 18 誘導心電図のリアルタイム測定および解析ができること。
2-3	直線加圧測定方式の非観血式血圧測定が行えること。
2-4	SpO2 の信号信頼性を示す SQI 値、測定部位の循環状態を示す PI 値を表示できること。
2-5	12 チャンネル以上の心内心電図測定機能を有し、EPS 検査に対応できること。EPS 検査対応のために、別途ハードウェアが必要な場合には本調達に含むこと。
2-6	観血血圧解析は 1 心拍毎のリアルタイム方式(リアルタイム解析表示)とパッチ処理方式(取り込んだデータを解析する)が可能で、解析項目は心房波(a 波、v 波、平均圧)、心室波(収縮期圧、拡張期初期圧、拡張期末期圧)、動脈圧(収縮期圧、拡張期圧、平均圧)であり、弁口面積演算ができること。
2-7	動脈血酸素飽和度演算(オキシメトリ)、血管抵抗演算が可能で、動脈血酸素飽和度演算ではシェーマ表示とシェーマからの値入力ができること。
2-8	計測用のキャリパを有し、時間、振幅および血圧波形計測(最高/最低/平均)の測定ができること。
2-9	タイマーを 3 つ以上有し、リレー動作やダウンカウント動作ができること。
3	HIS 等の上位システムとの連携に関して以下の要件を満たすこと。
3-1	患者情報は放射線科情報システム(RIS)または同等システムから DICOM ワークリスト(MWM)規格にてオンライン取得すること。
3-2	検査後に、出力したい測定波形および画面コピーを選択し、DICOM 規格にて画像サーバー(PACS)等の外部システムに出力し保存すること。
3-3	仕様 3-1、3-2 にて、上位システムとの連携に係る全ての費用は本調達に含むこと。
	その他必要条件に関しては以下の要件を満たすこと。
	搬入、据付、配線、調達に関しては以下の要件を満たすこと。

	指定する場所に本体搬入、据付を実施すること。
	本院の構造設備等の変更に関わる要件は、事前に本院へ確認すること。
	搬入、据付、調整等については本院の診療業務に支障を来たさないよう行うこと。
	保守体制に関しては以下の要件を満たすこと。
	システム障害発生から復旧まで短時間にて対応可能とすること。
	メンテナンスは平日 9:00～17:00 体制で連絡可能なこと。
	装置の運用を円滑に実現するための技術的サポート及びメンテナンス体制が県内に整備されていること。
	別途専用コールセンターがあること。
	教育体制等に関しては以下の要件を満たすこと。
	操作マニュアルは、日本語版を 1 部有すること。
	本院の担当者に対して、導入時に教育・訓練を行うこと。
	医療用具に関しては、薬事法に定められている製造承認を得ていること。

#### IV. 適合参考物品

メーカー	型番
日本光電工業株式会社	RMC-5000

#### V. その他

- ・当院への搬入、組み立て、据え置き、取扱い説明等を含めた額とすること。
- ・適合参考物品以上の機能を有する製品は可とするが、他製品で提案する場合は、仕様に以下の項目を追加すること。

- ①心内心電図ユニット
- ②心内心電図ユニット接続ケーブル
- ③架台
- ④ホルダアダプタ
- ⑤カーディアックスティムレータ
- ⑥シリアル接続コード 5M
- ⑦刺激出力コード 5M

以上